

JAきたみらい

おひさま サタダ

2022



vol.233

6

はいっ ポーズ

《置戸地区・豊住》

齊藤^{ゆうや}悠也さんと優^{はるか}玖くん

(紹介は2ページです)

特集

令和4年度
新規就農者紹介



水稲の移植作業開始！ ～豊作を願って～

季節の薫り



当ＪＡの各地では５月１６日から、水稲「きたゆきもち」の田植え作業が始まりました。移植機が各田んぼを忙しく走り回り、植付けを行っています。４月に播種された苗は、強風が続きハウス管理作業は難航しましたが順調に生育しました。

水稲を約７畝作付けしているきたみらいもち米振興会の福田堅一副会長は、昨年より２日遅い２５日から作業を開始。今年の作付けについて「一昨年、昨年と豊作が続いたので今年もそれを超えられるくらいの結果になれば」と意気込みを話しました。

当ＪＡの今年度の作付け予定面積は約６６０畝を計画しています。



移植機に苗を積み込む様子

もくじ CONTENTS

特集	令和４年度 新規就農者紹介	4
○表紙紹介	「エクボはお父さん譲りの チャームポイント！」	2
○ＪＡトピックス		8
○ほのぼの広場	・きたみらい青年部 ・きたみらい技能実習生	10
○みらいプロジェクトチャンネル		11
○ＪＡからのお知らせ		12
○おひさまサラダクッキング	「納豆とナガイモのチャーハン」 「アスパラガスの 豚肉巻き揚げ出し風」	20

表紙紹介

エクボはお父さん譲りのチャームポイント！

爽やかな五月晴れとなった５月２６日、置戸地区の齊藤家を訪ねると、お母さんに抱っこされ「だれだー？」と不思議そうな顔をした優玖くんがお出迎えてくれました。

生後７か月を迎えた優玖くんは、お母さんが家事をしている間、寝返りをしながら床を這って縦横無尽に大移動！みんなと同じ目線であることが好きで、歩行器に乗ると大喜ぶ。お母さんが寝てからは、起きて１時間ほど経つと次の睡眠が襲ってこ機嫌斜めになります。お母さんの腕枕パワーでスヤスヤ気持ちよさそうにねねします。お母さんの綾香さんが「私が離れるとすぐに起きちゃうんだけどね笑」と大変ながらも笑顔で教えてくれました。

「はるく」という呼び名は夫婦で相談して決定。漢字は迷いに迷って「自分自身が優しいことはもちろん、優しい人や環境に恵まれるように」との想いで決めました。

周りからはお母さん似と言われるそうですが、笑うとほっぺにできるエクボはお父さん譲りのチャームポイント☆手相でもとても縁起が良いとされる「ますかけ線」が両手にあるそう、幸運の持ち主です！

そんな優玖くんに悠也さんと綾香さんは「名前の通りいろんな人にも分け隔てなく優しい子に育ってほしい」と期待を込めてメッセージを送りました。



【ご家族紹介】
左から～お父さんの悠也さん（２７）、長男の優玖くん（０）、お母さんの綾香さん（２７）、おばあちゃんのさおりさん（５１）、おじいちゃんの貴浩さん（５１）
作付内容：玉葱、秋小麦、甜菜を約２０％作付けしています。

令和4年度

新規就農者紹介

JAきたみらいの各地域に将来を期待される仲間が就農しました。
未来を担う新規就農者の18名に抱負を語っていただきました。



留辺薬地区・花園 **お 太 田 流 石**さん (22歳)

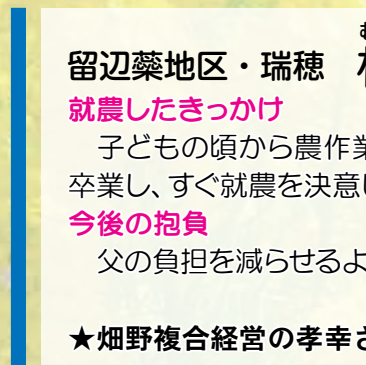
就農したきっかけ

小さい頃から酪農が身近にあり、自分のやりたいことが見つかるまでは酪農に携わろうと思い就農を決めました。現在では酪農もやりたいことになっています。

今後の抱負

まだわからないことも多いですが、少しでも早く仕事に慣れ、将来的には時代に合わせた酪農経営を進めていければと思っています。

★酪農専業経営の忠茂さんの後継者です。



留辺薬地区・瑞穂 **む ら か み はる 村 上 陽**さん (20歳)

就農したきっかけ

子どもの頃から農作業を手伝い、農業が好きでした。そのため農大を卒業し、すぐ就農を決意しました。

今後の抱負

父の負担を減らせるよう、いち早く仕事を覚えて戦力になりたいです。

★畑野複合経営の孝幸さんの後継者です。



置戸地区・雄勝 **か の ゆ き 河 野 由 樹**さん (24歳)

就農したきっかけ

一度企業に就職しましたが、子どもの頃に手伝いをしていた農業が面白く感じたため就農しました。

今後の抱負

一通り仕事を覚えるまでは何もわからないですが、なるべく早く一人前の労働力となるよう努力していきたいです。

★畑肉複合経営の由文さんの後継者です。



北見地区・北光 **お の た か お 小 野 崇 生**さん (29歳)

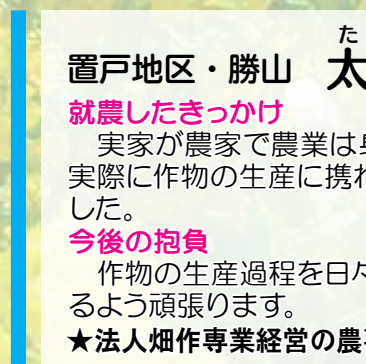
就農したきっかけ

就農する前は5年間、札幌の広告代理店で働いていました。企業で働いて改めて、サラリーマンとは違う父のカッコいい後ろ姿を見て、自分も日本の食を支えたい!と思ったのが就農のきっかけです。

今後の抱負

早く目標である父と同じ目線で会話ができるように、そして美味しい玉ねぎを作れるように、沢山勉強します。

★稲野複合経営の俊浩さんの後継者です。



置戸地区・勝山 **た ち の ひ で き 太 刀 野 英 樹**さん (25歳)

就農したきっかけ

実家が農家で農業は身近な存在でした。JA職員として勤めた中で、実際に作物の生産に携わりたいと思うようになり、就農する決断をしました。

今後の抱負

作物の生産過程を日々の業務で理解して覚え、会社のために貢献できるよう頑張ります。

★法人畑作専業経営の農事組合法人勝山グリーンファームの構成員です。



置戸地区・勝山 **も り も と あ き ひ と 森 本 晶 仁**さん (36歳)

就農したきっかけ

運送会社に15年間勤めていましたが、以前から農業の仕事に就きたいという思いがあり、就農を決意しました。

今後の抱負

農業については勉強中のため、一年間の作業を一つずつ覚えて頑張っていきたいと思います。

★法人畑作専業経営の農事組合法人勝山グリーンファームの構成員です。



温根湯地区・昭栄 **も り や り く 森 谷 陸**さん (22歳)

就農したきっかけ

中学生から高校生くらいの頃に将来の進路を考えていましたが、特に他の職業に就くことは頭になく、漠然と農業をしようと考えていたことがきっかけです。

今後の抱負

農業に携わりまだ2か月ほどで、分からないことがたくさんあります。将来、経営者になるため少しずつ勉強して、一步一步前進していきたいです。

★法人畑野複合経営の(株)森谷農園・淳治さんの後継者です。





上常呂地区・常川 **木村 司さん (38歳)**

就農したきっかけ

20年近く建設業をやっていましたが、数年前から植付けや収穫作業時期には手伝いをしており、自分も農業をやりたいという思いが強くなりました。また、親も高齢となってきたことから就農を決意しました。

今後の抱負

新規就農者の中では歳を取った方ですが、頑張って仕事を覚え早く親の助けになれたらと思っています。

★稲畑複合経営の和則さんの後継者です。



訓子府地区・穂波 **林 竜斗さん (22歳)**

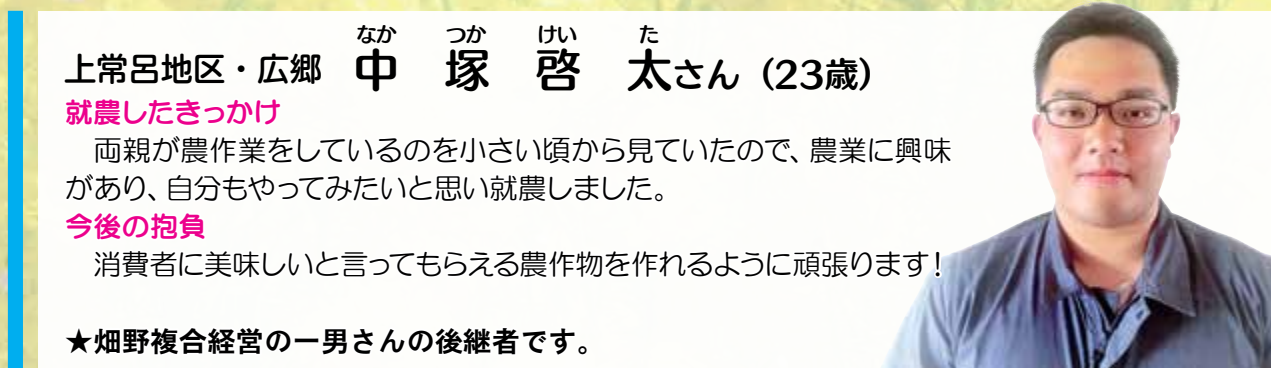
就農したきっかけ

長男ということもあり、後継ぎは自分しかいないと思っていたため、大学卒業後に就農を決意しました。

今後の抱負

まずは仕事に慣れ、作業の流れを覚えたいです。そして1日も早く戦力になれるよう頑張っていきたいです。

★野菜専業経営の一樹さんの後継者です。



上常呂地区・広郷 **中 塚 啓 太さん (23歳)**

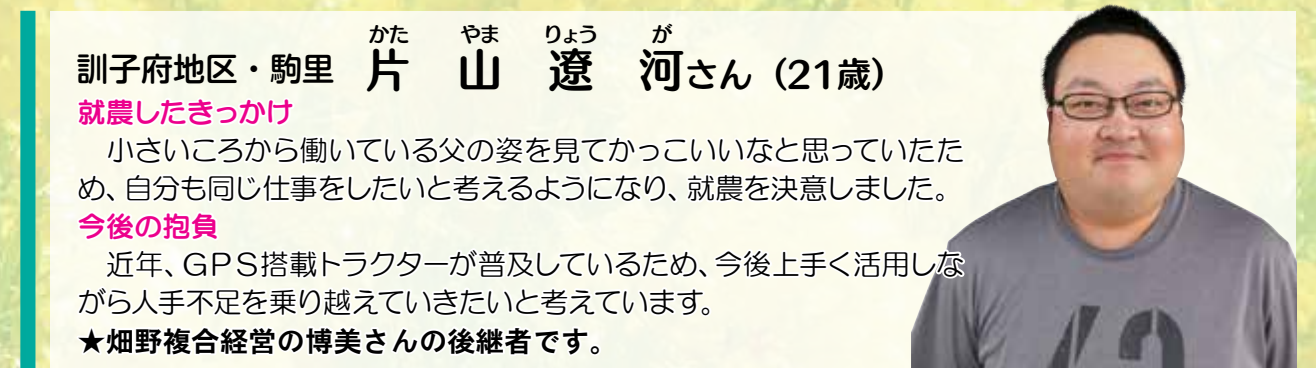
就農したきっかけ

両親が農作業をしているのを小さい頃から見ていたので、農業に興味があり、自分もやってみたいと思い就農しました。

今後の抱負

消費者に美味しいと言ってもらえる農作物を作れるように頑張ります！

★畑野複合経営の一男さんの後継者です。



訓子府地区・駒里 **片 山 遼 河さん (21歳)**

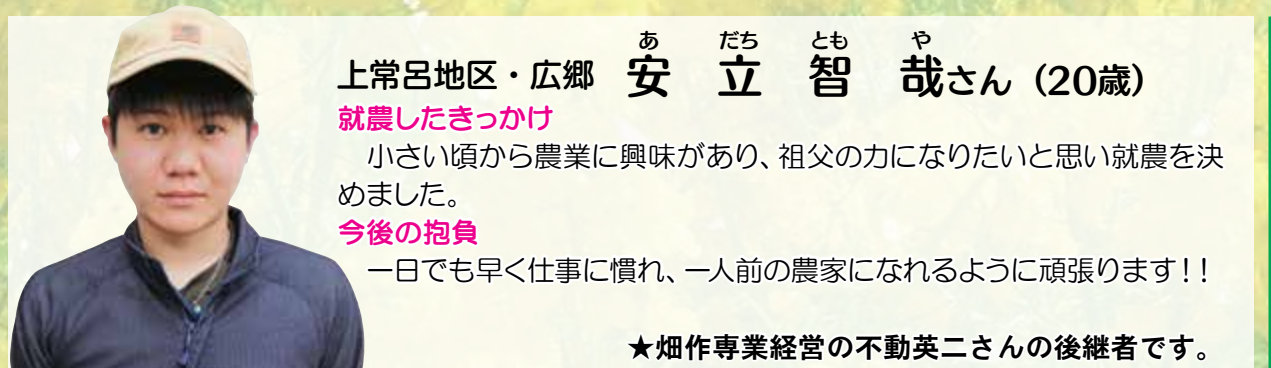
就農したきっかけ

小さいころから働いている父の姿を見てカッコいいなと思っていたため、自分も同じ仕事をしたいと考えようになり、就農を決意しました。

今後の抱負

近年、GPS搭載トラクターが普及しているため、今後上手く活用しながら人手不足を乗り越えていきたいと考えています。

★畑野複合経営の博美さんの後継者です。



上常呂地区・広郷 **安 立 智 哉さん (20歳)**

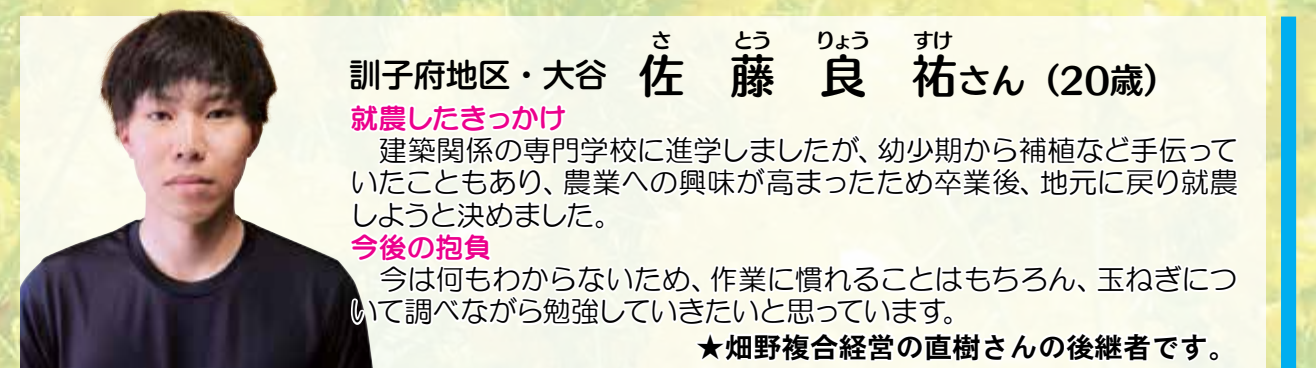
就農したきっかけ

小さい頃から農業に興味があり、祖父の力になりたいと思い就農を決めました。

今後の抱負

一日でも早く仕事に慣れ、一人前の農家になれるように頑張ります！！

★畑作専業経営の不動英二さんの後継者です。



訓子府地区・大谷 **佐 藤 良 祐さん (20歳)**

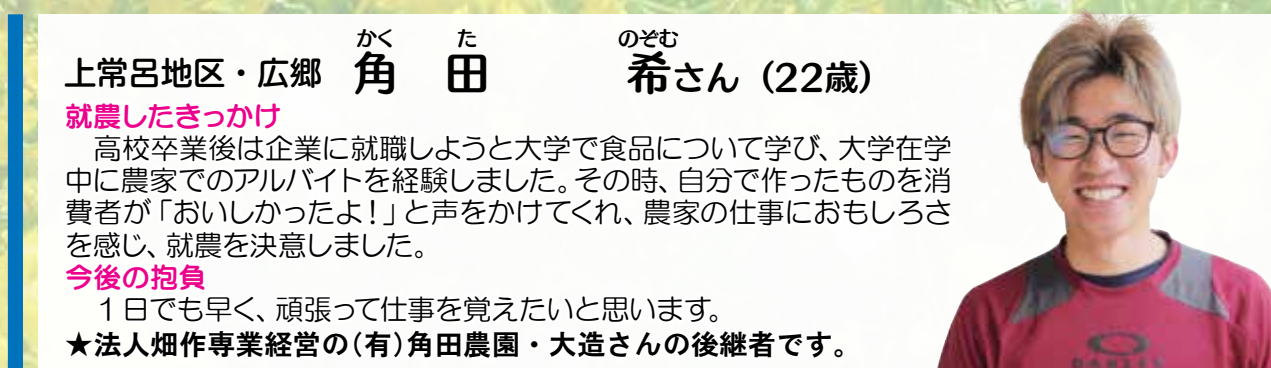
就農したきっかけ

建築関係の専門学校に進学しましたが、幼少期から補植など手伝っていたこともあり、農業への興味が高まったため卒業後、地元に戻り就農しようと決めました。

今後の抱負

今は何もわからないため、作業に慣れることはもちろん、玉ねぎについて調べながら勉強していきたいと思います。

★畑野複合経営の直樹さんの後継者です。



上常呂地区・広郷 **角 田 のぞむ 希さん (22歳)**

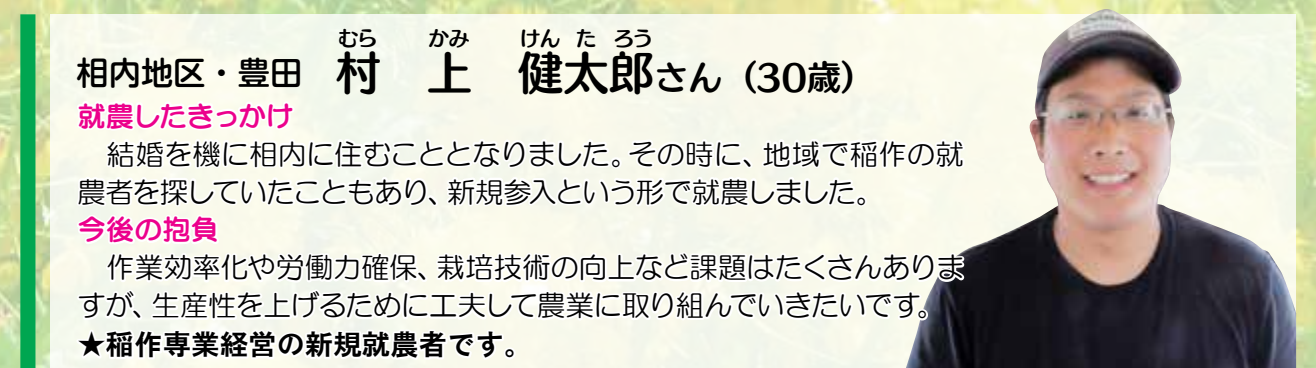
就農したきっかけ

高校卒業後は企業に就職しようと大学で食品について学び、大学在学中に農家でのアルバイトを経験しました。その時、自分で作ったものを消費者が「おいしかったよ！」と声をかけてくれ、農家の仕事におもしろさを感じ、就農を決意しました。

今後の抱負

1日でも早く、頑張って仕事を覚えたいと思います。

★法人畑作専業経営の(有)角田農園・大造さんの後継者です。



相内地区・豊田 **村 上 健太郎さん (30歳)**

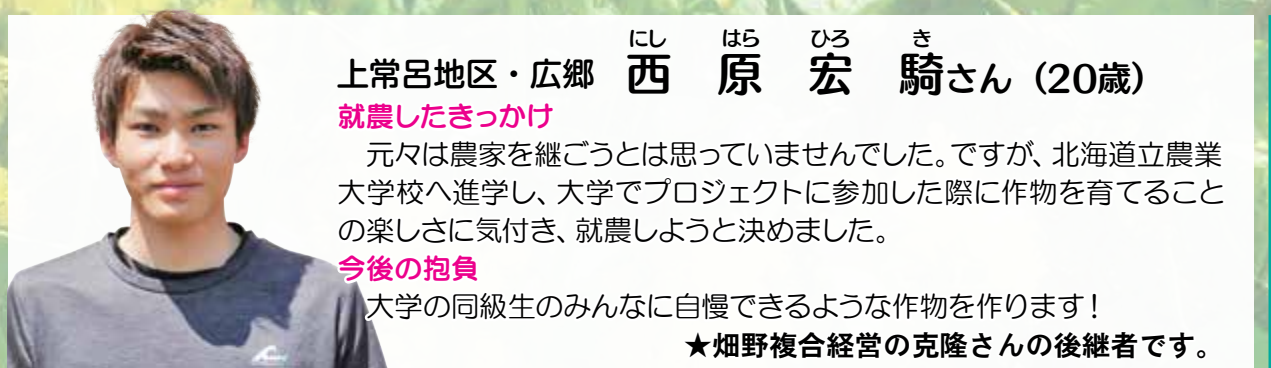
就農したきっかけ

結婚を機に相内に住むこととなりました。その時に、地域で稲作の就農者を探していたこともあり、新規参入という形で就農しました。

今後の抱負

作業効率化や労働力確保、栽培技術の向上など課題はたくさんありますが、生産性を上げるために工夫して農業に取り組んでいきたいです。

★稲作専業経営の新規就農者です。



上常呂地区・広郷 **西 原 宏 騎さん (20歳)**

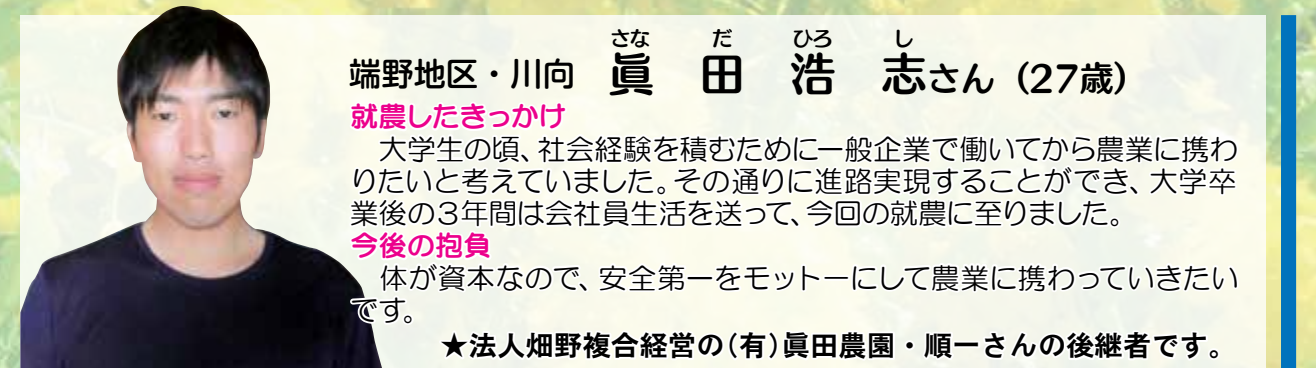
就農したきっかけ

元々は農家を継ごうとは思っていませんでした。ですが、北海道立農業大学校へ進学し、大学でプロジェクトに参加した際に作物を育てることの楽しさに気づき、就農しようと決めました。

今後の抱負

大学の同級生のみんなに自慢できるような作物を作ります！

★畑野複合経営の克隆さんの後継者です。



端野地区・川向 **眞 田 浩 志さん (27歳)**

就農したきっかけ

大学生の頃、社会経験を積むために一般企業で働いてから農業に携わりたいと考えていました。その通りに進路実現することができ、大学卒業後の3年間は会社員生活を送って、今回の就農に至りました。

今後の抱負

体が資本なので、安全第一をモットーにして農業に携わっていきたいです。

★法人畑野複合経営の(有)眞田農園・順一さんの後継者です。



JAトピックス

圃場に出向き、

SDGsの理解深める

生活協同組合コープさっぽろの組合員活動委員会北見地区は5月13日、当J A管内のECOみらいじゃがいも播種作業の見学や体験を行いました。

同委員会は組合員の生活の文化的、経済的改善を目的に、毎年、食の安全・安心の確保、地産地消、北海道農業の応援などをテーマに活動しており、今年度北見地区では、SDGsに重点を置いて活動を計画しました。今回実施した活動は、当J A管内で農薬削減など環境負荷低減に取り組む作物を視察することで、SDGsへの理解を深めることが狙いとなっています。

当日は同委員会から参加した11人が、置戸地区でECOみらいじゃがいもを作付けするきたみらい馬鈴薯振興会ECO馬鈴薯部会、



▲機械の説明を受ける参加者



▲集合写真

渡邊健太郎会長の圃場を訪れました。渡邊会長から作付概況や環境負荷低減の取り組み、播種機などについて説明を受けた後、作業の見学や体験を行いました。同委員会の塩田ひろみさんは「機械作業の省力化、栽培方法など初めて知ることが多く感動した。今回の活動で学んだことを組合員へ広めていきたい」と話しました。

今年度、同委員会では当J A管内で有機栽培玉ねぎの草取り作業やECOみらいじゃがいもの収穫などを体験する予定となっています。

大きく元気に育って

12月

温根湯 大和牧場

J Aきたみらい管内では5月中旬から6月上旬にかけて、5つの地域（温根湯・留辺蘂・置戸・訓子府・北見）の牧場で乳牛などの一斉放牧が行われました。

組合組合長の村井稔さんは「今年は雨が少なく牧草の生育が心配されたが、今は平年並みに回復してきている。預かった牛たちを大きくし、元気な状態で酪農家の元へ返したい」と話しました。

当J Aでの入牧作業は6月3日まで続けられ、10月下旬までの約5か月間を牧場で管理する予定です。



▲トラックから出て牧場へ向かう牛たち



▲元気よく走って入牧する牛たち

2年目も結果を残したい

12月

スイカの定植

きたみらい管内では5月中旬、きたみらいスイカ研究会の会員がスイカの定植作業を行いました。

同研究会の会員で置戸地区の農事組合法人拓実Fresh農園のハウスでは、小玉の「姫甘泉」と「姫甘泉ブラック」を合わせて約50坪作付けし、5月21日に作業を終了しました。

農園という名の通り、様々な作物に挑戦したいとの気持ちから昨年よりスイカを作付けしている同



▲スイカの定植作業の様子



▲ハウスに植付けられていくスイカの苗

農園の立石浩幸さんは「美味しいと言ってくれているリピーターも多くいる。2年目も結果を残し、消費者へ安心安全なものを届けた」と話してくれました。

当J Aでは、同研究会の4戸（置戸1戸、訓子府3戸）が作付けしており、スイカの収穫は7月下旬頃から始まる予定です。その後は「夢の滴」のブランド名で市内のマルキタを中心に出荷される予定です。

フレッシュミズ

5月

本部役員研修会 開催

J Aきたみらいフレッシュミズ本部は5月27日、センター事務所にて北海道農業協同組合中央会北見支所の職員を講師に迎え、本部役員研修を行いました。

コロナ流行前までは1泊2日で行っていた本研修ですが、今年も感染状況を鑑みて1日のみの短時間での開催。「J Aの仕組みについて」と題して、J Aの役割、事業、組織、歴史について幅広く学びました。その他、実際に当J Aで女性の声が反映された例を挙げ、女性のJ A参画についても知識を



▲▼説明を聞く役員



深めました。

研修後は会場を移し、市内の飲食店でランチ会を開きました。現在の役員になってから、このような形で集まるのは初めて。美味しい食事にお腹も心も満たされました。

この日を心待ちにしていた役員は「普段あまり聞く機会のないJ Aの役割などを改めて知ることができた。このメンバーでのランチ会も初めてだったので、みんなと話することができ、楽しかった」と話していました。

みらいプロジェクトチャンネル

北大マルシェアワード

vol.14

北海道大学大学院農学研究院 小林 国之

私が担当している大学院の講義に『食の安全・安心基盤学』というものがあります。

この授業は2010年にスタートしたもので、食の生産から流通、消費までの過程を総合的に学ぶことを目的に立ち上げました。講義の特徴は、農村に出向き、生産者に直接会って色々と学ぶことを重視している点で、その一環として農家実習や「北大マルシェ」という名称で北大の農学部前のスペースを活用した直売イベントの企画運営を行ってきました。

JAきたみらいの皆様にもこれまで、農家実習の受入や北大マルシェへの出店でお世話になってきました。さて、この北大マルシェですが、10年を一区切りとして2019年で終了して2021年から北大マルシェアワードとして再始動しました。北大マルシェアワードとは、これからの北海道農業・農村を担っていくような取り組みをしている皆様を「勝手に表彰しよう」というものです。実行委員となる学生達が「賞」を考え募集を行います。一次選考のうえで、最終審査会に進むことが決まった方々のところに学生が直接訪問し、その取り組みについて色々とお話を聞かせて頂きながら、最終審査会に向けたサポートを行っていきます。

そして最終審査会では学生だけでなく、外部から審査委員をお招きして、プレゼンを元にして審査を行います。初めて取り組んだ昨年は、副賞もなく、普通の賞に比べると最終審査会でのプレゼンもあるというかなり面倒な賞にも関わらず、多くの方に応募をして頂き、無事に農業部門、食部門、農村部門の三つの部門で部門賞と最優秀賞を選ばせて頂くことができました。

「副賞はない」といいましたが、最終審査会に進まれたファイナリストのうち希望者の方々は、それぞれ皆さんの活動をサポートするような企画を行うことにしています。最優秀賞を受賞した「そらち南さつまいもクラブ」の皆さんとは、さつまいもを使ったジェラートを開発しています。ジェラートの開発は、北大マルシェカフェ&ラボという、北大構内で北大牧場の牛乳を使った製品作りとカフェを展開している会社とのコラボで進めています。近いうちにお披露目できるのではないかと思います。

また、農業部門を受賞された「floatmeal」さんは北大の院生が立ち上げたベンチャー企業で、ミジンコウキクサという植物の生産を行っています。こちらの皆さんとも現在、料理の提案などの取り組みを進めています。農村部門を受賞された広尾町の酪農牧場である「マドリン」さんとは現在、大学内で酪農のことを伝えるイベントを企画しています。



今年も、今まさにどんな部門にするのかという話し合いを進めているところです。6月中旬には、ホームページで募集を開始できると思います。是非、北大農学部のHPなどをチェックして頂き、応募（今年は自薦、他薦を問いません）して頂けることを楽しみにしております。

ほのぼのの 広場

きたみらい 青年部



青年部活動で 交流と成長を！

訓子府地区・北栄

山本 将志^{まさし}さん(35歳)

●就農したきっかけ

高校を卒業後、配管業に就いていましたが、家の農作業を手伝っているうちに農家をやろうと思うようになりました。

●農業にける思い

馬鈴しょ、てん菜、秋小麦を作付けしており、毎年「昨年よりも高品質、高収量に」を目標に頑張っています。

●青年部での思い出

くんねっぶふるさとまつりの行灯作りやパレードが思い出です。ここ数年はコロナで開催できていませんが、また以前のようにみんなで集まって賑やかに楽しみたいです。

●青年部の魅力

青年部は色々な人と関わり、交流できることが魅力だと感じています。加入していなかったら関わる事がなかった人もたくさんいると思うので、入って良かったと思います。

また、役員を経験することで、今後様々な組織に所属するにあたって力になると思います。

今回は青年部南支部副支部長の山本将志さんに登場いただきました。



きたみらい技能実習生



クアック ティ トウイ ユンさん(25歳)

出身地：ベトナム（ホーチミン省）

Q趣味はなんですか？

旅行と料理が好きです！

Q好きな日本語はなんですか？

「お疲れ様でした」です。

Q日本の好きな食べ物はなんですか？

お好み焼き！あと、生ものは苦手ですが炙ったお寿司が好きです。

Q北見に来て大変だったことはなんですか？

冬は雪があるので買い物に行くのも大変です…。それに寒くて朝早く起きられないです(笑)

Q日本でやってみたいことはありますか？

着物を着てみたいです！釣りもやってみたいと思います。

Q色々な実習をしてみてどうでしたか？

楽しい仕事も、大変な仕事もあり色々な経験ができています。日本に来て良かったです！！

★役立つベトナム語講座

今回は、日本でもよく使う言葉「やばい」のベトナム語をご紹介します。発音は「ヴァッアイ」で元々は若者言葉として使われていましたが、現在では幅広い年齢層で使われているそうです。日本の「やばい」と同じ意味合いで、プラスとマイナスの意味を持つので、使う際は誤解のないよう気をつけて下さい！

JAからの お知らせ INFORMATION

新採用職員、農作業に奮闘！

当JAの令和4年度新採用職員6人は4月下旬から5月上旬に、恒例となる農家実習を行いました。この実習は、農作業を体験することでJA職員としての意識を高め、今後の業務に活かすことを目的としており、今年度は玉ねぎやてん菜の苗運び、補植、牛舎内の清掃などを行いました。実習を行った金融共済部上常呂支店の中川菜実職員は「この貴重な経験を糧に今後も業務に励みたい」と話しました。



▲玉ねぎの苗運びを行う中川職員

信用・共済事業の 優績JAとして表彰!!

当JAは信用、共済事業が評価され、「令和3年度北海道信用事業優績JA」および「令和3年度JA共済優績組合表彰」に輝きました。

信用事業は令和2年度、「年金口座部門」で表彰されましたが、今回は5つの重点推進項目において総合的に評価されて「総合表彰」に選ばれ、4月18日、北海道信連北見支所の村本支所長より大坪組合長へ表彰状と副賞が手渡されました。

共済事業では優れた普及活動が評価され、5月18日に東京都の明治座で開催された表彰式に齊藤専務が出席し、「普及活動優績表彰」を受けました。



▲村本支所長(右)より表彰状を受け取った大坪組合長(左)

JAきたみらい公式Instagramを始めました!

当JAでは、令和4年6月よりInstagramページを開設しました。

当JAのアカウントでは、農業に対するイメージの転換や地域の豊かさをPRすることで国産国産を推進し、きたみらい産の農作物の販売促進につなげようと、品目プロモーションや地域紹介などを中心に投稿していきます。

是非、フォロー&いいねをお願いいたします!



夏期地区別懇談会

～7月12日から各地区で～

令和4年度「夏期地区別懇談会」が次の日程で開催されます。懇談会は組合員みなさんからJAへの要望・意見などをお聞かせいただき、明日のJA運営に反映させることを目的として開催されるものです。

農繁期でご多忙とは思いますが、一人でも多くの組合員と青年部、女性部、フレッシュミズ、家族みなさんの出席をお願い致します。

●日程 7月12日(火)～7月15日(金)

●時間 午前の部 9:00～12:00

午後の部 13:30～16:30

日 程	地 区 事 務 所 等	
	午 前	午 後
7月12日(火)	留 辺 薬	温 根 湯
7月13日(水)	端 野	北 見
7月14日(木)	置 戸	訓 子 府
7月15日(金)	上 常 呂	相 内

※開催会場は改めてお知らせ致します。

市内ローソンで 一勝庵商品を販売

北見市内のコンビニエンスストアローソンでは5月中旬から、一勝庵のどら焼きなどを4店舗で販売しています。

ローソングループでは、地元企業などと協力することで地域との結びつきを深め、地産地消の推進につなげる取り組みをしており、一勝庵の小麦や小豆など地元産食材にこだわったお菓子が店頭には並んでいます。下記店舗でどら焼きなどが販売されておりますので、お立ち寄りの際はぜひご購入ください。

○販売店舗

- ・ローソン北見西三輪店(北見市西三輪2丁目620-32)
- ・ローソン北見中央三輪店(北見市中央三輪1丁目348-1)
- ・ローソン北見寿町店(北見市寿町3丁目2-22)
- ・ローソン北見常盤町三丁目店(北見市常盤町3丁目3-14)



▲店頭で販売されている一勝庵の商品

坂田谷隆職員「車いすカーリング」選手として日本選手権優勝!!

きたみらい資材拠点センターで職員として働いている坂田谷隆職員は、日々の業務の傍ら車いすカーリング選手として活動しています。

令和4年4月15日～17日に開催された第18回日本車いすカーリング選手権大会に出場し、見

事優勝を果たし、世界車いすカーリング選手権B大会の出場切符を掴み取りました。

坂田谷職員は、「アルゴグラフィックス北見カーリングホール」を拠点に練習に励んでおり、チーム内でもゲームの勝敗を左右するスキップ

を任されるなど、信頼も厚く、日本選手権においても優勝に大きく貢献しました。

11月に開催される世界選手権B大会に日本代表として出場する坂田谷職員は「世界選手権B大会にはこれで4回目の出場。パラリンピック出場のためにも、3位以内に入り、まずは世界選手権の本選に出られるよう頑張っていきたい」と意気込みを話してくれました。

当JAでは、これからも坂田谷職員を応援していきます。



▲試合中の写真(一番右側が坂田谷職員)【日本車いすカーリング協会FB転用】

介護予防の制度について

高齢者が地域で元気に生活をするため、介護予防の取り組みが行政でも行われています。

介護予防のための制度

・「**予防給付**」
国が行う介護保険制度の1つで、要支援※1・2の認定がある方が対象です。

※**要支援**とは
「基本的に介護は必要ないが、日常生活で手助けが必要なことがある」状態を示す介護度で、程度によって要支援1と要支援2があります。

・「**総合事業**」(介護予防・日常生活支援総合事業)
市町村を中心に、地域ごとの実情に合わせたサービスが提供されています。

介護予防・生活支援サービス事業

対象：要支援1・2と認定された方
：事業対象者※に認定された方
内容：訪問サービス、通所サービス 等



一般介護予防事業

対象：65歳以上の方
内容：介護予防教室、サロン活動 等



※事業対象者とは

- ・厚生労働省が作成した7項目25問の「**基本チェックリスト**」を使って、近い将来の介護リスクになるような衰えがないかを確認します。
- ・下記の項目1つ以上に機能低下が認められると、事業対象者になります。

- ・生活機能全般
- ・運動機能
- ・低栄養
- ・口腔機能
- ・閉じこもり
- ・認知症
- ・うつ

「体力が落ちている気がする」「最近家から出なくなった」などの心当たりがある方は介護の予防に早めに取り組みましょう。

お問い合わせ：担い手グループ TEL:24-2145 (榎本・辻本)

ご存知ですか？ 農業者年金で節税対策

【農業者の方なら広く加入できます】

- ①年齢が20歳以上60歳未満
- ②国民年金第1号被保険者
- ③年間60日以上農業従事者

■保険料は
月額2万円から6万7千円の中で自由に選択

■令和4年1月～
35歳未満であれば、月額1万円から一定の要件で加入可能

■令和4年5月～
60歳から65歳未満の方で国民年金に任意加入で加入可能

POINT① 保険料は全額社会保険料控除で大きな節税効果！

〈例〉保険料を月額6万7千円・年額80万4千円支払った場合、課税対象所得から全額控除できます。
※配偶者や後継者等の保険料を負担した場合も控除の対象となります。

課税対象所得	税率	年間節税額 (所得税・住民税・復興特別所得税)
195万円以下	15.1%	12万1千円の所得税等が節税
195万円超 330万円以下	20.2%	16万2千円の所得税等が節税
330万円超 695万円以下	30.4%	24万4千円の所得税等が節税

POINT② 保険料は前納納付がオススメ！

■前納納付とは？
※翌年一年分の保険料を一括して納付する方法
(毎年12月23日振替)
※月払いの保険料より割引あり
(年60円～440円割引)

■前納納付できない方
※翌年に政策支援期間の満了を迎える方
※翌年に60歳到達し保険料納付期間が終了する方

POINT③ 月払いから前納納付への変更で2カ年分の社会保険料控除！

■現在、月払いで保険料を納付されている方
前納納付に変更することで月払い分(令和4年) + 前納納付分(令和5年)の2カ年分の社会保険料控除を受けられます。

月払い
《令和4年分》

変更

前納納付
《令和5年分》

“2カ年分 社会保険料控除”
《確定申告可能!》

注意!! 翌年以降は、前納納付した1年分のみが控除の対象!

新規加入および前納納付・金額変更は
11月15日までにお申し込みください。



詳しい内容や加入のお申し込みは、
各地区ふれあい相談グループまでお問合せください。

INFORMATION

第4回 理事会報告

5月27日、午前9時00分より第4回定例理事会が開催され、報告事項16件、決議事項10件が協議され、原案通り承認されました。

【報告事項】

- ①内部監査（融資部門）報告について
- ②組合員状況報告について
- ③財務状況報告について
- ④反社会的勢力等との取引排除にかかる対応状況について
- ⑤疑わしい取引の届出状況について
- ⑥夏期手当の支給について
- ⑦作況調査（5月15日）報告について
- ⑧4月27日暴風被害報告について
- ⑨PCN発生経過について
- ⑩生乳生産状況及び個体取引価格状況について
- ⑪令和4年度生産目標数量の設定について
- ⑫第3期意向生産対策（令和4年度）の課題と対応について
- ⑬JAきたみらい農機自動車展示会の開催について
- ⑭令和4年度肥料情勢について
- ⑮米麦施設整備検討委員会の設置について
- ⑯北見市に対する令和3年度銀行等引受債の貸付について

【決議事項】

- ①固定資産の取得・処分について
- ②役員賠償責任保険契約の締結について
- ③規程類の改正について
- ④令和3年度JAきたみらいディスクロージャー誌の発行について
- ⑤地域運営委員の選任と委嘱について
- ⑥夏期地区別懇談会実施日程（案）について
- ⑦JAきたみらい合併20周年記念事業の取り組み（案）について
- ⑧令和4年度コンプライアンス・プログラムの変更について
- ⑨令和5年度予算概算要求 持続可能な北海道農業の確立に関する組織討議について
- ⑩外部出資の増口について

JAバンク × PayPay

朗報！

JAバンク口座と PayPayアプリが 連携スタート！！

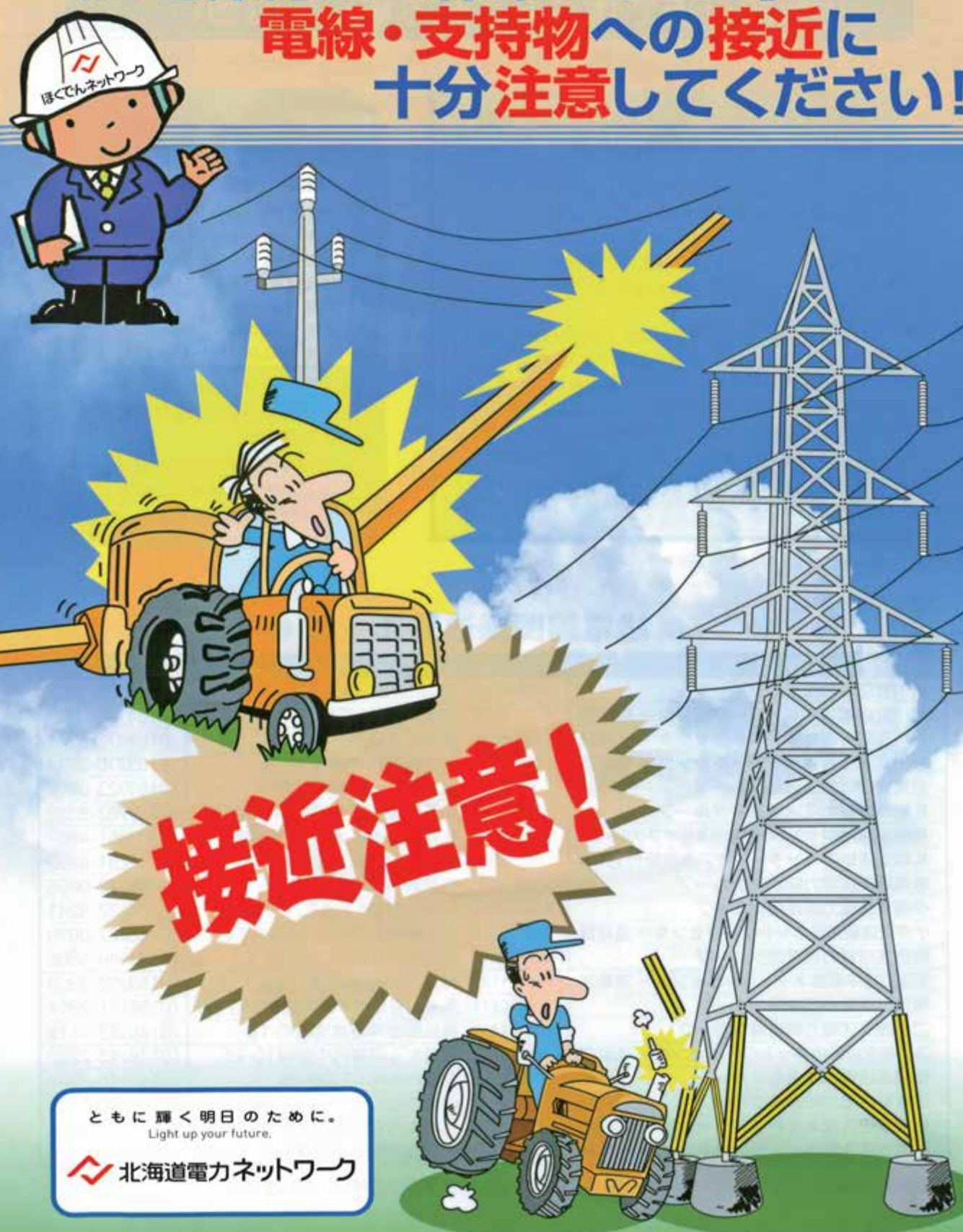


JAバンクからチャージ
2022年3月7日 00時00分00秒
6,000円
チャージ完了

PayPay

ご登録方法はここから ▶▶▶

送電線付近で作業される時は 電線・支持物への接近に 十分注意してください！



接近注意！

ともに輝く明日のために。
Light up your future.
北海道電力ネットワーク

きたみらい農業協同組合 農機・自動車展示会 のご案内

とき 2022 6/23(木)・24(金) 両日9:00~15:00

ところ JAきたみらい訓子府整備工場 訓子府町大町158番地 ☎47-4820

ご来場記念品 BOXティッシュ プレゼント

セブ	ハート	JAきたみらい
ルアン	産科	訓子府事務所
北見	道々50号線	戸戸
	平野商店	ホクン
		訓子府SS
旧駅舎		展示会場
		JAきたみらい車庫整備工場

中古自動車展示

軽自動車・軽トラック・コンパクト・ミニバン セダン・SUV・RV・フォークリフト・トラックなど

厳選中古車 50台 展示予定

軽トラや除雪機など超特価品も用意してます！

ご成約で きたみらいオリジナル商品 詰め合わせ(5,000円相当) 進呈！

農業機械展示

系統推奨予約機種

トラクター・作業機など最新機械を 30機種 展示予定

早期予約とりまとめ 受付けます。

ご来場時の留意点

当展示会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、マスク着用、手指消毒、咳エチケット、体温測定など、北海道が推奨する予防対策を実践させて頂きます。ご来場の際には何かとご不便をお掛けすることがございますが、ご協力の程をお願いいたします。

》》 きたみらい農業協同組合 農機自動車グループ TEL47-4820 FAX47-3411 《《

部品商材即売会

工具類・LED作業灯・小農具 ドラレコ・自動車用品

在庫処分セール

長期在庫品の格安販売 ・・ 掘り出し物が見つかるかも・・

農耕商材特価

ローラー・爪・農耕タイヤ 特価販売 2日間限り！

納豆とナガイモのチャーハン



◆ 材料 (2人分) ◆

白飯 ……………茶わん軽く2膳分
卵 ……………1個
納豆 ……………1パック
ナガイモ ……………3cm幅
カリカリ梅 ……………6個
青ネギ ……………適宜
塩、こしょう ……………少々
しょうゆ ……………小さじ1
サラダ油 ……………大さじ1と1/2

◆ 作り方 ◆

- ① ナガイモは3cm幅のさいの目切り、青ネギは小口切りにする。カリカリ梅は種を取り除き細かく切っておく。
- ② ボウルに卵を割りかき混ぜ、白飯を入れよく混ぜ合わせる。
- ③ テフロン加工のフライパンにサラダ油を熱し、②を入れ強火でパラパラになるまで炒める。
- ④ ③にナガイモ、カリカリ梅を入れ塩、こしょうをして混ぜながら軽く炒め、最後に納豆を入れフライパンの周りからしょうゆを入れサッと混ぜる。
- ⑤ 器に④のチャーハンを盛り付け、青ネギを散らし出来上がり。

アスパラガスの豚肉巻き揚げ出し風



◆ 材料 (4人分) ◆

豚ばら肉 ……………200g 天つゆ
アスパラガス ……………8本
天ぷら粉(市販) ……適宜
薄力粉 ……………適宜
サラダ油 ……………適宜
大根おろし ……大さじ3
おろしショウガ…小さじ1
かい割れダイコン…適宜

水 ……………50ml
しょうゆ ……小さじ2
みりん ……小さじ2
だしのもと…小さじ1/2



◆ 作り方 ◆

- ① 天ぷら粉は水を入れ溶いておく。
- ② アスパラガスの下半分の堅い皮をピーラーでむき、4本ずつまとめて豚ばら肉で巻き(写真右)、薄力粉を薄く付ける。
- ③ ②を半分に切り①の天ぷら衣にくぐらせ、180度に熱した油で3〜4分ほど揚げる。
- ④ ③を器に盛り付け上に大根おろし、おろしショウガをのせ、鍋で沸かした天つゆをかけ、かい割れダイコンを添えて出来上がり。

※献立を監修した人※ 茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン晴人)」オーナーシェフ 永井 智一(ながいともかず)

編集後記

- ・4月末に放送された「あぐり王国北海道NEXT」ご当地JAカレー1グランプリ、皆さんご覧になりましたか?当JAからは「玉ねぎと牛すじのカレー」がエントリーしました!残念ながら最優秀賞は逃しましたが、審査員の皆さんからは高評価だったようです!是非この機会にご賞味ください!
- ・新入職員の農家実習の取材を行いました。テキパキと真剣に作業に取り組む姿に、自分も鼻の中まで真っ黒にして実習に行っていた日々を思い出しました。
- ・コロナ禍で遠出もできず、趣味の御朱印集めが滞っていることに先日気付きました。調べてみると、上常呂神社で頂けるようだったので、狛犬のハンコが押された可愛い御朱印を頂いてきました!北見近郊の御朱印情報があれば、是非教えてください!(茂泉 千裕)

JAきたみらい概要

(令和4年5月19日現在)

- ・組合員数(正) 1,612人
- ・組合員数(准) 5,849人
- ・組合員戸数(正) 903戸
- ・貯金 116,082百万円
- ・貸出金 16,312百万円
- ・出資金 4,866百万円